

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372501169
事業所名	グループホーム 第2グレイスフル春日井

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	牛山地区主催のぬくもりの集いに毎月参加し、地域の人と一緒に歌やゲーム、体操などを行っている。また、桃の花交流会で幼稚園児と折り紙や歌を唄い、手作りのお弁当を持参し一緒に食事している。法人主催の納涼会には家族や地域の方に参加を呼びかけ、入居者は浴衣を着て楽しい時間を過ごした。詩吟や紙芝居など多くのボランティアの慰問があり、入居者の楽しみになっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	家族、市職員、牛山地区区長、地域包括支援センター職員の参加を得て、奇数月に開催している。会議では入居者の状況、ホーム便りを参照しての活動報告、質問や意見交換など行っている。メンバーから「ホーム便りの写真が小さくて分かりにくい」と意見があり、A4からA3に変更した。メンバーから情報や意見、助言を得てサービスの質の向上に活かしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市には認定の更新や情報の開示などで出向き、分からないことがあれば相談している。地域包括支援センター主催の認知症の講座で、ホームのハウスマネージャーが毎年講師を務めている。入居者は介護予防教室に参加し、高齢者学級には2人の方が応募し毎月出かけている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族には年2回の満足度アンケート調査と家族会で意見や要望を聞いている。また、面会時にも職員は話しかけ、言いやすい雰囲気づくりを心がけている。入居者の日常の様子や個別レクなどの写真を掲載した、「牛山だより」を毎月家族に送り情報を提供している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。